

# DOG A塾を使ってアニメーション制作

藤沢中学校（実践・報告者） 大澤 堅一

## 1 単元名 藤並祭でアニメーションを 発表しよう（総合学習）

## 2 単元の目標

DOG A塾を使いアニメーション制作を行う。  
藤並祭で作品を発表する。

## 3 指導計画の概要 （26時間）

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| (1)オリエンテーション （1時間） | (3)作品の制作（20時間） |
| (2)作品の内容を考える （2時間） | (4)作品の発表（3時間）  |

## 4 実践の概要

藤沢中学校では伝統的に文化祭を「藤並祭」として毎年行っています。この藤並祭では生徒がプロジェクトを企画し、教師がそれをサポートして1学期終わりから準備を進め、文化祭に発表するというシステムをとっています。

今年はアニメーション制作・上映を目的とした「アニメーションブービー」というプロジェクトを生徒が企画し私が担当として指導とサポートを行いました。

### (1)オリエンテーション

活動の説明、ソフトの説明をしてやりたい生徒が集まりプロジェクトを決定します。

### (2)作品の内容を考える

集まった生徒にどんな作品を制作するか、内容を考えさせます。

- ・絵コンテ用紙を使い画面や音楽、動きなどを描かせ一人一人のイメージをつかむと共にアイディアを考えさせます。また、ソフトの性質上、制作が不可能なものがないかチェックします。

### (3)作品の制作

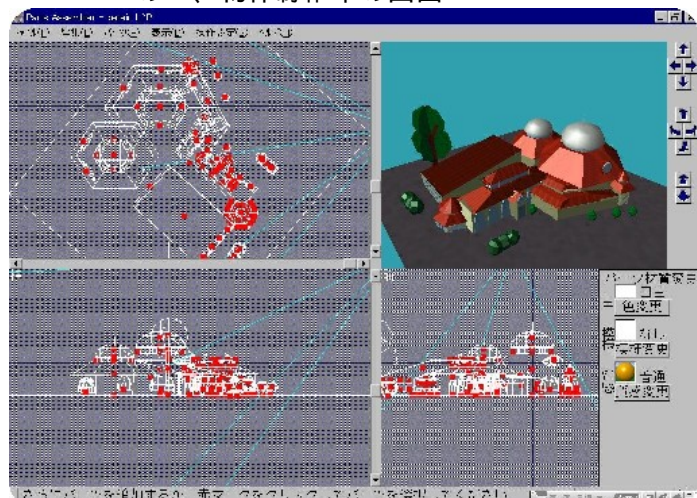
#### 物体を作る

ソフトの中にあるサンプルや基本的な物体を積み木やプラモデルのように組み合わせて3D物体を制作する。生徒の活動のほとんどはこの作業になります。

#### 物体の動きを決める

ストーリーに合わせて で作成した物体に動きをあたえていきます。ある程度慣れた生徒が担当しました。

の1、物体制作中の画面



## 動画を描く

が完了していれば自動的にパソコンが動画を描きます。

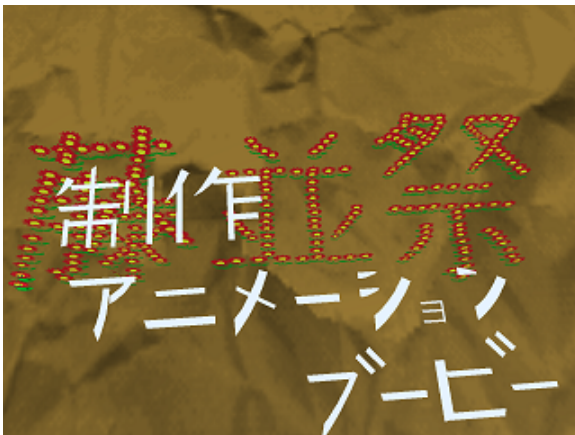
## 映像を編集する

今回は教師の方で担当して編集をしましたが、操作に慣れる時間等があれば生徒でも可能です。

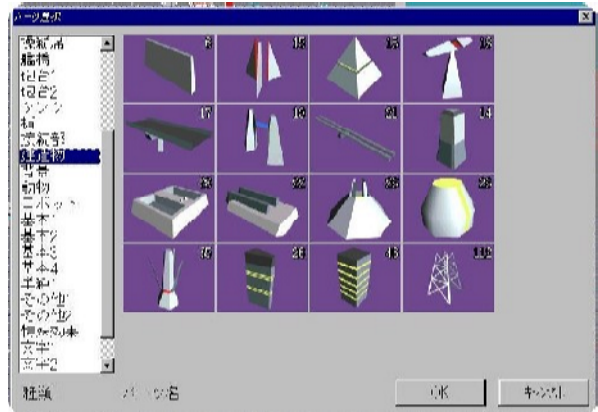
## 5 成果と課題

映像は使い方によっては大量の情報を伝えるためのよい道具になります。「DOGA塾」は初心者にも使いやすい3Dアニメーションソフトだと思います。中学生にも自分で考えイメージしたものを映像として表現する道具としてこのソフトは使えるでしょう。特に物体を作る作業ではサンプルも多く操作方法もわかりやすいと思います。欠点としてはパーツが男子むきの部品が多く、女子が好みそうな部品が少ない点です。

## 6 完成した作品の1場面



## の2、物体制作用のパーツの1部



## 物体の動きを決める画面

